

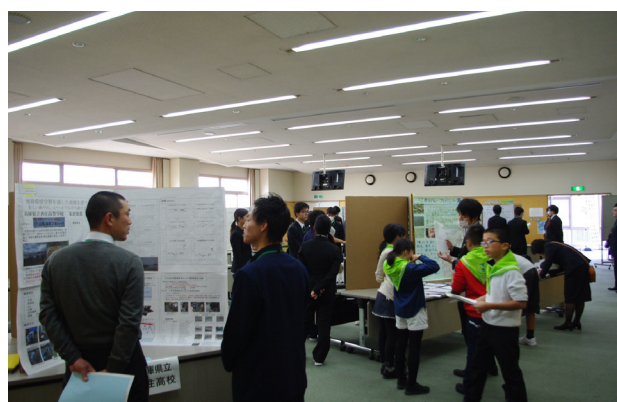
P15



成果公表の場

観測や調査の内容に合わせて、適切な発表の場を選択し、研究成果を公表する機会をつくりましょう。成果公表の機会をつくることで、観測結果のまとめや考察を通し、新たな気づきや視点を得ることができます。また、活動の目標や区切りができ、児童生徒のモチベーションや意欲の向上にもつながります。

成果発表の場では様々なコメントや評価が得られ、次の観測や研究につながるとともに、他校の生徒や研究者との交流の機会を得ることができます。



グローブの成果発表会

● 成果発表・交流会「生徒の集い」

全国のグローブスクールが集まり、各学校の観測・研究の成果を発表する機会を設けています。全国の様々な地域の研究発表を聞くことで、地域環境の特性や多様性を知り、自身の調査地と比較して考えることができます。発表では大学教員からの評価やコメントが得られ、次の活動へフィードバックすることができます。また、同じ観測をしている仲間の発表を聞いたり、情報交換を行うことで刺激を受けるとともに、全国の生徒との交流の機会を得ることができます。



生徒の集いの様子

● GLOBE 国際生徒会議 (GLE)

グローブアメリカ本部が主催する国際的な成果発表会 (GLOBE 国際生徒会議:GLE)に参加し、観測活動の研究成果を共有するとともに、海外の科学者から評価を受けることができます。また、発表会への参加を通じ、海外のグローブスクールの児童・生徒とも交流することができます。2014年にはインドで、2018年にはアイルランドで開催されました。

科学展の紹介

● 東京都小学生科学展

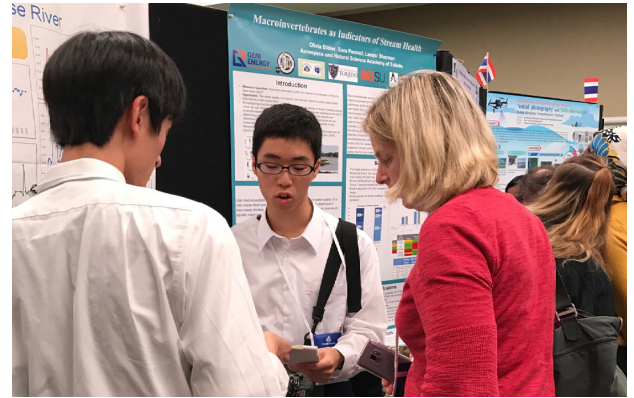
全都の理数好きの小学生が、自ら決めたテーマについて深く研究した成果を展示・発表することを通して、理数についての能力を高め、理数好きの児童を更に増やすことを目的としています。都内の公立小学校に在籍する1～6年生までが対象。内容は、理科、算数、科学技術など、理数に関する内容。

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/science_exhibition.html

● 科学の芽

筑波大学が主催している科学コンクール。筑波大学にゆかりのあるノーベル物理学賞を受賞した朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心と芽を育てることを目的としています。対象は、全国(海外を含む)の小学校3学年～中学校、義務教育学校、高等学校(高等専門学校3年次までを含む)、中等教育学校、特別支援学校の個人もしくは団体。内容は、自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたこと。素直な疑問や発見があるもので、この一年間で新しく発見したことを中心にまとめた作品を募集しています。

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagakunome/>



アイルランドで開催された GLOBE 国際生徒会議における成果発表・交流の様子

学会の紹介

学会では、自分達の行った研究やデータに対してコメントや質問がもらえるとともに、さまざまな研究に触れ、研究者や他校の学生と直接やりとりができるため、視野を広げる貴重な機会になります。学会での発表では、優秀発表賞など賞を設けている学会も多くあります。

●日本気象学会 ジュニアセッション(気圏)

天気や気象に関する調査、観測についての発表。高校生、中学生が対象。

https://www.metsoc.jp/about/educational_activities/junior_session

●陸水学会 小中高校生ポスター発表(水圏)

陸水学に関する研究。従来高校生のみだったが、2021年は小中高校生を対象。

<http://web.tuat.ac.jp/~jslim85/koukousei.html>

●日本生態学会(生物圏・水圏)

- ・高校生ポスター発表会

生態や環境に関わる生物学の内容。

<https://esj.ne.jp/meeting/69/overview/#i-13>

- ・みんなのジュニア生態学講座

～高校生と若手研究者の交流会～

日本生態学会で大活躍中の研究者3名が、研究内容だけでなく、生態学の研究を目指したきっかけや中学～高校の様子を語る。

<https://esj.ne.jp/meeting/69/lecture-for-junior-ecologists/>

●日本地質学会 ジュニアセッション(土壌圏)

学校における地学研究を紹介する地学研究発表会。小・中・高等学校の地学クラブの活動、授業の中で児童・生徒が行った研究及び児童・生徒の自発的な個人研究の発表。

<http://www.geosociety.jp/name/content0172.html>